2013年度　学部共同研究会一覧

回 ／ 日　時	テーマおよび報告者
第１回（４月25日）	「フランス医療の制度配置と政治」 Monika STEFFEN 氏（本学客員教授） 「フランス医療における共済組合と医療：19世紀から20世紀まで」 小西　洋平氏（京都大学人間・環境学研究科後期課程） 司会：深澤　敦氏（産業社会学部教授） 立命館大学人間科学研究所共催
第２回（５月23日）	「フランスにおける医療「問題」と改革」 Monika STEFFEN 氏（本学客員教授） 「日本における医療「問題」と改革」 松田　亮三氏（産業社会学部教授） 司会：深澤　敦氏（産業社会学部教授） 立命館大学人間科学研究所共催
第３回（６月７日）	《院生報告》 「中国における自閉症スペクトラム児童への支援の歴史と現状」 張　鋭氏（社会学研究科博士後期課程）
第４回（７月２日）	《私の研究》 「朝鮮王朝時代初期山水画の独自性について」 盧　載玉氏（産業社会学部教授） 「脳活動計測手法を用いた算数・数学教育研究」 岡本　尚子氏（産業社会学部准教授）
第５回（７月23日）	「韓日における社会的排除状態にある若者の質的調査方法と分析視点」 姜乃榮／カンネヨン氏（草の根自治研究所共同代表）
第６回（９月20日）	「マイネル＝シュナーベル　『動作学』の構造を語る」 綿引　勝美氏（鳴門教育大学教授） 「スポーツ論の課題－労働過程とスポーツ」 山下　高行氏（産業社会学部教授）
第７回（11月５日）	「カナダにおける共同親権の歴史と現状」 野口　洋美氏（カナダ・ヨーク大学院生） 「ハーグ条約に関する北米レポート」 嘉本　伊都子氏（京都女子大学教授） 討論者：小澤　亘氏（産業社会学部教授）
第８回（12月10日）	《私の研究》 「モンゴル国における大規模社会調査の実践」 湊　邦生氏（産業社会学部助教） 「日本における肢体不自由児療育制度の形成について」 趙　没名氏（産業社会学部特別契約教授）
第９回（２月12日）	「中国のメディア事情：社会変化の中でメディアはどのような役割を果たしているか」 LUO Qing 氏（中国伝媒大学准教授・国際部副部長）

第10回（３月４日）	「グローバル時代における都市移民の変容：Earnings of lmmigrants Gateway and Non-Gateway Metropolises」 Eric Fong 氏（トロント大学：社会学部教授） 立命館大学人文科学研究所主催
第11回（３月６日）	《定年退職記念研究会》 「35年間を振り返って」 久津内　一雄氏（産業社会学部教授） 「スポーツ経営学とのつきあい」 山下　秋二氏（産業社会学部教授）